

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ《月光》の魅力

レクチャー&コンサート

ピアニスト 久元 祐子

<講座案内>

31歳のベートーヴェンが作曲した《月光》は、32曲のピアノ・ソナタの中でも特に人気のある作品です。

当時ピアノの弟子で恋人でもあった伯爵令嬢ジュリエッタ・グイッチャルディに献呈されました。作曲家自身により《幻想曲風ソナタ》とタイトルがつけられたこの曲には、弱音へのこだわりと神秘的な音色、幻想性、ドラマ性など様々な魅力が溢れています。

ピアニストとしての視点から、この曲の個性に迫りたいと思います。(講師記)



2016年から22年にかけてモーツァルトのピアノ・ソナタ全曲演奏会を行った久元祐子さん。2023年秋より新たにベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会に乗り出します。

2027年のベートーヴェン没後200年の節目を見据えつつ、32曲のピアノ・ソナタを通して、彼がこのジャンルにおいて成し遂げた高みをたどる旅です。(ぶらあぼ2023年11月号より)

この講座では、コンサートホールでの演奏会とは違ったアプローチで、ベートーヴェンのピアノ・ソナタをひも解きます。

日	時	2024/2/24	講座形態	教室開催
		指定土曜日 16:00~17:30	回数	1回
受講料	会員	3,718円 [受講料 3,553円 / 設備費 165円]		
	一般	4,818円 [受講料 4,653円 / 設備費 165円]		

※入会金・受講料等は消費税10%を含む金額です。

持ち物など 席は自由席です。
開場は15:45を予定しています。

この講座の受講料には音楽使用料が含まれています。

※ご入会の優待制度をご利用の方はお申し出ください。
※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。
※講師の病気や受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。